

市川房枝 生誕130年を前に

権利の上に眠るな

～ 普選、婦選、そして18歳～

脚本：英次ともる
演出：鈴木龍男（前進座）

美術：佐々波雅子

照明：須藤実

音楽：小二田茂幸（大久保スタジオM）

音響：川名あき（前進座）

舞台監督：稲元洋平

政治参画の鍵となる選挙権は、富裕層の男性のみ（1889年）から男性の普通選挙権（1925年）へ、その20年後に「婦人選挙権（婦選）」（1945年）の実現、そして今では18歳以上の選挙権となりました。歴史の歩みは、誰が社会を構成しているとみなされるかを雄弁に物語ります。市川房枝が没して約40年、その名前は知られているものの、なぜ彼女は、それほど「婦選」に重きを置いたのでしょうか。「婦選は鍵なり」「権利の上に眠るな」という生涯を通じた市川の訴えを、今一度、私たちが社会の一員として捉え直すきっかけとして、今回の上演を企画しました。

「権利の上に眠るな～普選、婦選、そして18歳～」上演会
発起人代表：大森真紀・早稲田大学名誉教授



谷田川さほ
（劇団鋼籬）
与謝野晶子



春日亀千尋
（劇団 The 30's）
楠瀬喜多
（1878年女だから選挙権がないのはおかしいと訴えた人）



下山田ひろの
（劇団東宝現代劇）
田中かほる
（市川房枝と婦選運動のあゆみ著者）



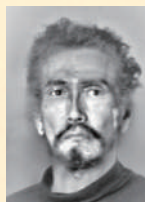
小町さなえ
（語り女）
岡村菜穂子
（市川房枝自伝を読んで市川を訪ねる25歳の会社員）



中村啓子
（俳協）
久白落寞
（基督教婦人矯風会の中の「日本婦人参政権協会」会長）



小川がこう
為藤五郎
（市川房枝の活動を支援する雑誌記者）



跡見梵
（虹企画ぐるうぶ・しゆら）
警官の声



佳山みな
山田わか
（雑誌『青鞥』の寄稿者で市川房枝を平塚らいてうに紹介した人）



三條三輪
（虹企画ぐるうぶ・しゆら）
コールベット・アシュベイ
（国際婦人参政権協会会長）



井口貴子
（座☆吉祥天女）
関口愛
（インタビュアー）



高橋典子
（座☆吉祥天女）
金子みずゞ



奥山眞佐子
（いちまるよん）
市川房枝

前売り販売開始
2022年3月1日(火)

前売券 5,500円
当日券 6,000円
（全席指定・税込）
*車椅子用のお席のご用意もございます

2022年4月27日(水) 18時開場
18時30分開演
紀伊國屋ホール

新宿東口・紀伊國屋書店新宿本店4階 TEL.03-3354-0141
〒160-0022 東京都新宿区新宿3-17-7

- キノチケオンライン
<https://store.kinokuniya.co.jp/ticket/>
- キノチケカウンター（店頭販売 10:00～18:30）
新宿駅東口・紀伊國屋書店新宿本店5F

「権利の上に眠るな」上演会発起人
大森真紀（代表）：早稲田大学名誉教授、市川房枝記念会理事
五十嵐暁郎：立教大学名誉教授・市川房枝記念会理事
今村浩：早稲田大学教授（アメリカ政治、選挙制度論）
奥山眞佐子：日本新劇俳優協会会員、市川房枝記念会会員
小松隆二：東北公益文科大学元学長・慶應義塾大学名誉教授
幣原昇：NPO法人東京都中高年福祉推進員協会副会長
（1945年女性参政権を閣議決定した幣原喜重郎総理の親族）
柴田香葉美：語学教師
鈴木祐二：NPO法人すぎなみ子どもサポート代表、三菱UFJ信託銀行元副社長



JR「新宿」駅東口より徒歩5分
「新宿三丁目」駅下車B7出口（地下鉄丸ノ内線、副都心線、都営新宿線）

制作：いちまるよん有限公司

横浜市神奈川区台町11-25-203 TEL 045-290-5877 FAX 0467-24-1900
<http://www.okuyama104.com/> e-mail:info@okuyama104.com